

北海道スキー指導者協会 トピックス 令和4年2月②



準指導員検定の合格を目標に！

道北ブロックスキー技術員会（鐘ヶ江一将会長）が主催する「道北ブロック指導員・準指導員合同養成講習会」が1月29日から二日間の日程で名寄ピヤシリスキー場で実施された。本番に向け、模擬検定や課題克服の講習を行なった。



開会式は簡素に、短縮にて。

今回で37回目を迎える本事業、今期は名寄地方スキー連盟、名寄スキー指導員会、同スキー学校の後援にて、名寄ピヤシリスキー場を会場にして実施された。



模擬検定のスタート前、動作要領の再確認中、強い緊張感が漂う。

検定本番まで残り一ヶ月を切りよいよ各地

実技講習で弱点克服

2日目の実技講習、模擬検定で芳しくなかった種目の改善を目標に各班に分かれて行いました、地区の仲間ですばらしい実りのある修練！



テストの結果を噛み締めて実技講習に望む姿、合格目指し真剣な受検者達。



足元からの操作を！滑りの進化に感激！



見栄えの良い構えに

での養成講習も後半戦に、染症対策を万全



検定バーンの設営、ご協力に感謝

に整えて実施された本講習会には道北各地の検定会受検者から参加を希望する10人が集まり、1日目は検定種目の模擬検定、2日目には前日の結果を踏まえた実技講習を各班に別れて行い、各人の弱点の克服などを行った。近郊地区の同期受検者が一同に介して団結し

仲間作りと技量の確認をし検定の合格を目指した二日間となった。



模擬検定は全8種目、本番さながらの緊張感。